

森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策のうち
木材等の付加価値向上・需要拡大対策

令和8年度予算概算要求額 1,610百万円（前年度 1,354百万円）

<対策のポイント>

非住宅分野等における国産材の需要拡大や付加価値向上、山村地域の賑わいや所得向上に向け、JAS構造材・CLT等を活用した木造化、建築物LCAの制度化を見据えた木材利用による温室効果ガス（GHG）排出削減効果の「見える化」の促進、木質バイオマスの利用環境整備、CLT等の輸出の促進、特用林産物の競争力強化、森林空間を活用した新たな産業や雇用を生み出す「森業」の推進等の取組を支援します。

<事業目標>

国産材の供給・利用量の増加（34百万m³ [令和5年] → 42百万m³ [令和12年まで]）

<事業の内容>

1. 建築用木材供給・利用強化対策

JAS構造材・CLT等を活用した木造化、建築物LCAの制度化を見据えた木材利用による温室効果ガス（GHG）排出削減効果の「見える化」の促進、合理的な木材価格の形成による森林資源の循環利用に向けた木材供給体制構築、木材産業の人材の確保に向けた取組を支援します。

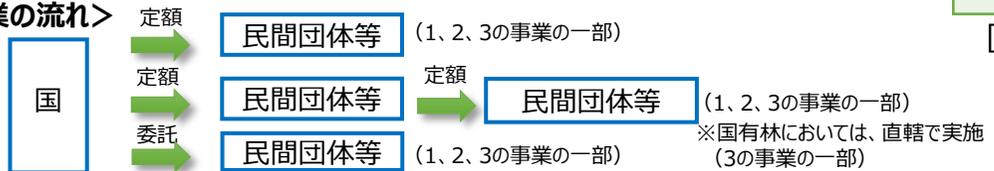
2. 木材需要の創出・輸出力強化対策

木質バイオマスの利用環境整備、CLT等の輸出の促進、木材利用の普及啓発の推進、合法伐採木材等の流通及び利用の促進、生産性向上・新商品開発等を通じた特用林産物の競争力強化に向けた取組を支援します。

3. 「森業」推進プロジェクト

森林空間利用に取り組む地域の受入環境整備、企業の森林づくりをコーディネートする者の育成やJ-クレジット制度の活用促進に向けた普及活動等により「森業」の取組を支援するとともに、森林への理解醸成のため国民参加の緑化運動を推進します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

- JAS構造材・CLT等による木造化
- 木材利用の排出削減効果の「見える化」



- 木質バイオマスの利用環境整備



- CLT等の輸出の促進



- 新たな森林空間利用創出



- 国民参加の緑化運動の推進



【お問い合わせ先】

(1の事業)	林野庁木材産業課	(03-3502-8062)
(2の事業)	林野庁木材利用課	(03-6744-2120)
	経営課	(03-3502-8059)
(3の事業)	林野庁森林利用課	(03-3502-0048)